

配信日：2017年3月9日

〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目1番1号

TEL:083-252-0288 (代表) FAX:083-252-8099

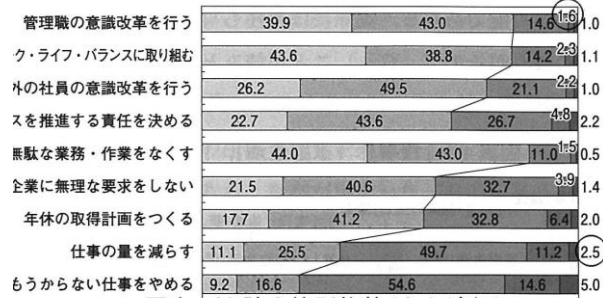
URL:<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>

件 名	
	平成29年度外国人留学生入学試験における出題ミスについて
内 容	<p>平成28年12月17日(土)に実施した平成29年度外国人留学生入学試験の小論文の問題に記述ミスがあることが判明しました。</p> <p>1. 概要</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○選抜区分 : 平成29年度外国人留学生</li><li>試験実施日 : 平成28年12月17日(土)</li><li>合格発表日 : 平成29年1月20日(金)</li><li>○試験科目名 : 小論文(必須)</li><li>○募集人員 : 若干名</li><li>受験者数 : 27名</li><li>合格者数 : 15名</li><li>○ミスの内容</li><li>図表の数値を誤転記。</li><li>○ミスの発見状況</li><li>平成29年2月17日(金)、試験問題二次利用のための確認作業の際に、職員が誤りを発見。</li><li>○試験問題(合計100点)</li><li>設問1 ①～⑤の漢字の読み方をひらがなで書きなさい。(20点(4点×5))</li><li>設問2 下線(A)とは何か、60字以内で説明しなさい。(15点)</li><li>設問3 (ア)、(イ)、(ウ)に図表から抜き出して書きなさい。(12点(4点×3))</li><li>設問4 [B]、[C]をそれぞれ15字以内で埋めなさい。(13点(B:6点、C:7点))</li><li>設問5 近年、日本では「ワーク・ライフ・バランス」の実現が議論されているが、これについて、日本とあなたの国の実態を比較しながら、あなたの意見を500字以内で論じなさい。(40点)</li></ul> <p>【出典】佐々木利廣・大室悦賀編『入門 企業と社会』(中央経済社、2015)69～72頁 篠原健一著「企業と従業員」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>図表1 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度(全体)</li><li>図表2 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度(男女別)</li><li>図表3 「ワーク・ライフ・バランスが実現された社会」に近づくため、どのような企業の取り組みが必要か</li></ul>

2. 記述ミスの内容

図表3における数値2ヶ所。

- ① 誤：管理職の意識改革を行う・重要でない 1.6  
正：管理職の意識改革を行う・重要でない 1.8
- ② 誤：仕事の量を減らす・全く重要でない 2.5  
正：仕事の量を減らす・全く重要でない 2.6



図表3より該当箇所抜粋(丸印追加)

3. 出題ミスに対する処置対応

受験者全員の答案を十分に点検、検討した。誤記部分は棒グラフの項目順位に作用する数値では無く、設問においても該当数値については問われていない。また、受験者の解答にも、その数値を用いたものは見られなかった。結果、解答や採点、合否にも影響のないことが判明した。

問い合わせ先・担当者連絡先

学部長	学務グループ長	入試班長	連絡先	
なかじま けん	うえもと たかし	たかしま ちゆき	083-254-8611	
中嶋 健	上本 孝司	高島 千之		
提出日	平成 29 年 3 月 9 日	広報連絡先 (経営企画班)	Tel. 083-254-8707	koho@shimonoseki-cu. ac. jp